

【島田陽子（1929～2001）】さんは大阪弁の詩を書かれています。島田陽子と言うと、先生の世代であれば、女優の島田陽子が思い出せるのですが、そうではなくて、同姓同名の詩人の島田陽子さんです。1970年の万国博覧会の歌、万博の歌「世界の国からこんにちは」を作詞されたのが島田陽子さんでした。大阪というと阪神タイガース。先生は阪神ファンなので、阪神が優勝できないことが決まると、「みんな」には、島田陽子さんの回文「阪神タイガース」をのせてきました。たいてい9月にのせることが多かったのですが…。島田陽子さんの詩から、大阪弁のたのしいひびきを感じてください。

チャウチャウ

あかん

まっか

ちやうちやう

あかん あかん

まっか まっか

ちやうで

このドア あかん

たままっか

ちやうちやう

おしても ひいても

あんかけまっか  
とろり ひやして

ちやうねん

あかへん

たべまっか

だれがやったかて  
あかん

まっか まっか

ちやうちやう

あかん あかん

まっかうり

ちやうのに

いうたら あかん

きりまっか  
みそづけまっか

ちやうちやう

ないしよにしとかな

まっか まっか

いわんといて

あかへん

だれにしれたかて

まっかうり  
きんまっか  
ぎんまっか

あかん

もうかりまっか  
やめまっか

世界の国からこんにちは

島田陽子 作詞  
中村八大作曲  
三波春夫 歌

こんにちは く 西のくにから  
こんにちは く 東のくにから  
こんにちは く 世界のひとが  
こんにちは く さくの国で  
一九七〇年のこんにちは  
\*このたぎは く 選手をしよう

こんにちは く 月へ手入  
こんにちは く 地球をこび出す  
こんにちは く 世界の夢が  
こんにちは く みどりの丘で  
\*印へりかえし

こんにちは く 笑顔あふれる  
こんにちは く 心のそこから  
こんにちは く 世界をむすぶ  
こんにちは く 日本の国で  
\*印へりかえし  
こんにちは く 選手をしよう

阪神タイガース（回文）

島田陽子

A かなんなあはんしんはあなんなか

（たいがあすあがいた）

B なんてだめややめだでんな

（たいがあすあがいた）

A やめやはんしんはやめや

B あかんだれなはんしんはなれたんかあ

A かつまでまっか

B かつでみてみてみて

（いちいはんしんはいちい）

A みてみええなはんしんはなええみてみ

ちんどんや かぞえうた

ひとつ ひまやデ このくれは  
ふたつ ふうふで しつぎようや  
みつつ みなみも じしゆくやし  
よつつ よのなか まっくらや  
いつつ いやでも アルバイト  
むつつ むすめの てエひいて  
ななつ なきもって みやこおち  
やつつ やまとの やまのおく  
このつ ことりも きいてんか  
とうは トントン テケツンツン  
かねやたいこで うさばらし

きつねとたぬき

きつねは ふとい  
たぬきは ほそい  
きつねは しろい  
たぬきは くろい  
きつねは つるつる  
たぬきは するする  
きつねは おあげ  
たぬきも おあげ  
きつねは うまい  
たぬきも すきや  
あつあつ たべよ



まっせ

でもらいまっせ  
さらちにしまっせ  
かくごしてもらいまっせ  
おお まっせ まっせ  
こわいひとが きまっせ  
まっせ まっせ  
このよは まっせ  
かねのよオでおまっせ  
とんできまっせ  
ながれてきまっせ  
そらからふってきまっせ  
おお まっせ まっせ  
こわいはいが ふりまっせ  
まっせ まっせ  
このよは まっせ  
かくのよオでおまっせ